

学校評価アンケート結果考察

1 生徒アンケート（「1 そう思う」、「2 大体そう思う」の割合合計より）

①評価の高い項目、評価の低い項目

◎ 90%以上
親切にしてもらった時など「ありがとう」が自然に言える。(97.1%)
失敗してしまった時など「ごめんなさい」が素直に言える。(95.2%)
場に応じた態度や言葉遣いができている。(91.1%)
授業に真面目に取り組んでいる。(93.0%)
部活動（校外活動）を頑張っている。※3年生は「最後まで頑張った」。(91.0%)
先生は「命の大切さ」「社会のきまり」を教えてくれる。(93.5%)
先生は、間違った行動をきちんと指導してくれる。(93.3%)
「友達と協力して」よりよい方向へ進みたいと思う。(94.7%)
× 75%以下
家庭学習は毎日1時間以上は行っている。(59.0%)
どんな人生を送りたいか、語ることができる。(73.1%)

②昨年度と比較して増加している項目、減少している項目

5%以上増加している項目
悩みや相談を相談できる先生がいる。(8%↑)
体育大会はエコパで行って良かったと思う。(10.0%)
5%以上減少している項目
なし

2 保護者アンケート（「1 そう思う」、「2 大体そう思う」の割合合計より）

①評価の高い項目、評価の低い項目

◎ 90%以上
学校は、健康管理のための取り組みを、十分に行っている。(91.0%)
学校は、生徒の安全確保や防災避難等に関する取り組みを行っている。(91.4%)
子供たちは、学校行事に明るく参加している。(94.9%)
家庭で、人とよりよくかかわる力がつくように教えている。(90.3%)
家庭では、子供の話に耳を傾ける機会が多い。(95.5%)
家庭内で、「おはよう」「いただきます」などの挨拶を大切にしている。(97.6%)
お子さんには、様々な人たちとかかわり合ってほしいと思う。(97.0%)
お子さんには、挨拶や礼儀など社会性を身につけさせている(96.6%)
学校行事の場所や内容、子供たちの姿は、よかったと思う。(95.1%)
× 75%以下
学校は、生徒に応じた学習の手助けをしている。(65.2%)
家庭で、学習習慣が身につくように気をつけている。(74.0%)
お子さんに、地域の行事に参加するように働きかけている。(74.5%)

②昨年度と比較して増加している項目、減少している項目

5%以上増加している項目
学校は、グランドデザイン（教育方針）を分かりやすく伝えている。(5.0%↑)
5%以上減少している項目
なし

3 教職員アンケート（「1 と思う」、「2 大体そう思う」の割合合計より）

①評価の高い項目、評価の低い項目

◎ 95%以上
生徒は、部活動に熱心に取り組んでいる。(97.3%)
生徒は、元気で明るい学校生活を送っている。(97.3%)
私は、「豊かな感性」のために、教師自ら気持ちの良い挨拶を実践している。(97.3%)
私は、「豊かな感性」のために、命の尊厳を伝えている。(97.3%)
私は、いじめや不登校生徒へは、迅速で丁寧な対応をしている。(97.3%)
私は、信用失墜行為を起こさない、固い決意がある。(100%)
私は、生徒指導面の課題は、情報共有の上でチームで取り組むことができている。(100%)
× 70%以下
生徒には、中学生として必要な「社会性」が身についている。(43.2%)
生徒には、「確かな学力」（基礎的、基本的な学力）が身についている。(32.4%)
生徒は、授業の中で「自分の考えを持ち」発言することができる。(54.1%)
生徒は、主体的に授業に取り組んでいる。(62.2%)
生徒は、主体的に家庭学習に取り組んでいる。(18.9%)
生徒は、学習の規律とともに「聴く」姿勢が身についている。(54.1%)
生徒は、挨拶や礼儀など時と場に応じた言動ができる。(56.8%)
生徒は、規則正しい生活を心掛けている。(59.5%)
生徒は、苦手なことや苦しいことにも挑戦しようとしている。(56.8%)
私は、「確かな学力」のために、分かる授業を工夫している。(66.7%)
私は、「確かな学力」のために、基礎学習を定着させる工夫をしている。(65.1%)
私は、「確かな学力」のために、家庭学習の方法（やり方）や材料を示している。(63.6%)

②昨年度と比較して増加している項目、減少している項目

15%以上増加している項目
なし
15%以上減少している項目
生徒には、中学生として必要な「社会性」が身についている。(26.6%↓)
生徒は、主体的に授業に取り組んでいる。(16.9%↓)
生徒は、学習の規律とともに「聴く」姿勢が身についている。(18.0%↓)
生徒は、挨拶や礼儀など時と場に応じた言動ができる。(24.6%↓)
生徒は、行動を通して「豊かな感性」を育てている。(15.0%↓)
私は、「確かな学力」のために、基礎学習を定着させる工夫をしている。(15.0%↓)

4 考 察

① 礼儀・挨拶

生徒たちは、「場に応じた態度や言葉遣いができている」と回答した生徒が91.1%と高く、「ありがとう」(97.1%)、「ごめんなさい」(95.2%)と言えると回答している。その他の挨拶や基本的生活習慣についての回答も高い数値を示しており、自己肯定感が高いように思われる。

それに対して、教員の回答では「挨拶や礼儀など時と場に応じた言動ができる」(56.8%)、「規則正しい生活を心掛けている」(59.5%)と数値が低い。また「中学生として必要な社会性が身についている」(43.2%)についても低い数値を示している。この両者のズレを解消していく必要がある。

② 学習

生徒たちの「家庭学習は毎日1時間以上は行っている」(59.0%)に対する回答は、昨年から4%上がっているが依然として低い。保護者のアンケートからも「生徒に応じた学習の手助けをしている」(65.2%)、「家庭で学習が身につくようにしている」(74.0%)という結果から、家庭ではなかなか学習に取り組めない分、学校に指導を求めていることが分かる。

教員のアンケートからは、「確かな学力が身につけている」(32.4%)を筆頭に、授業への取組や家庭学習への取組の数値が低い。同時に、「確かな学力のためにわかる授業を工夫している」(66.7%)や「確かな学力のために、基礎学習を定着させる工夫をしている」(65.1%)など、授業に対する自己評価が低い項目があり、「もっとできることがあるはず」という思いを持っている教員が多い。

③ 生徒と教員の関係性

「先生は命の大切さ、社会のきまりを教えてくれる。」(93.5%)や「先生は、間違った行動をきちんと指導してくれる。」(93.3%)などから生徒たちが教師を信頼していることが分かる。また、「悩みや相談を相談できる先生がいる」(80.0%)は昨年から8%も上昇した。

④ 体育大会

生徒たちは「体育大会はエコパで行って良かったと思う」(89.0%)という回答が昨年度より10.0%上昇した。昨年度の経験を生かし、工夫して取り組めた成果であると考え。その一方で今年も、昨年ほどではないが「エコパは遠い」という意見を保護者からいただいている。ただ、「学校行事の場所や内容、子供たちの姿は良かったと思う」(95.1%)には非常に高い数値を示し、行事の開催に対しては高い評価をいただいた。

5 来年度の取組

① 礼儀・挨拶

生徒指導主事を中心とした生活部会において、生徒に求める姿をしっかりと協議し、教員の中で共通理解を図る。また、生徒たちに伝える際は求める姿だけではなく、その理由も説明し理解させるとともに、生徒会活動を通してよりよい姿について考えさせ、生徒自身で発信していく。

② 学習

研修主任を中心とした研究推進委員会で授業改善について話し合いを行っている。「南中スタンダード」というものを作成し、どの授業においても同じように取り組める環境を作っていく。また、授業のキーワードとして「いきいき、わくわく」を合言葉とし、学習に対して苦手意識を持っている生徒も主体的に取り組める環境づくりを行っていく。

③ 生徒と教員の関係性

今回の結果を継続できるように、引き続き「生徒に寄り添う指導」を継続していく。現在、昼休みは職員室にはほとんどの教員はおらず、生徒たちとの関りを優先している。学校としての姿勢を継続していくためにも、改めて職員間で共通理解を深めていきたい。

④ 体育大会

来年度はエコパスタジアムが回収のため使用できない。そこで四ツ池競技場での開催を検討していく。環境が変わるため種目についても再検討し、生徒たちが達成感を得られるような体育大会を計画していきたい。

